

エコアクション21 環境活動レポート

(2023年度)

運用期間 : 2023年4月～2024年3月



2024年 7月 6日 発行

株式会社 福岡サービス商事

環境方針

(1) 基本理念

当社は「豊かな環境と幸福な人間社会の実現」を企業活動理念とし、各種の環境事業に全力を傾け、努力してまいりました。産業廃棄物処理法に即した業務マニュアルのシステムを構築し、長年にわたる経験に基づくノウハウにより、適切な産業廃棄物の処理事業を展開して、ユーザーの厚い信頼と期待に応えています。大気環境などに即応するために、設備を整えクリーンな処理を実現しております。これからもリサイクル化の推進、自然との調和といった課題に全力をあげて取り組んでいきます。

(2) 基本方針

産業廃棄物の収集運搬及び処理の事業活動を行うにあたり、以下の方針を元にエコアクション21に取り組めます。

- ①収集運搬時の二酸化炭素の排出削減
- ②水使用量の削減
- ③処理業務の安全対策及び環境に適した業務改善
- ④環境保全活動を通じ、地域住民への貢献
- ⑤関係法令及び条例の遵守

令和2年3月28日

株式会社福岡サービス商事
代表取締役 竹之内 順

1. 組織の概要

- (1) 事業所名及び代表者名
株式会社福岡サービス商事
代表取締役 竹之内 順
- (2) 所在地
本 社： 福岡市東区社領二丁目12番18号
工 場： 福岡市東区社領二丁目12番18号
- (3) 法人設立年月及び資本金
法人設立年月日 : 昭和49年1月14日
資本金 : 10,000,000円
- (4) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
環境管理責任者 : 竹之内 剛
環境管理担当者 : 宮崎 信吾 森尾 健太郎
連絡先 TEL : 092-611-8005 FAX : 092-622-5941
Email : k.fss@nifty.com
- (5) 事業活動の内容
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の中間処理(焼却・熱処理)事業
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬事業
グリストラップ清掃作業、各種タンククリーニング及び気密漏洩検査、
ピット清掃及び配管洗浄作業、油流出事故に伴う油水回収・処理

(6) 産業廃棄物処理業及び収集運搬業許可一覧
産業廃棄物処分業

政令市	許可番号	許可年月日及び有効期限		許可品目
福岡市	07720005193	許可年月日	2020年6月12日	汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ・廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残さ・ゴムくず・金属くず・ガラスくず及び陶磁器くず・家畜ふん尿
		有効期限	2025年6月11日	

特別管理産業廃棄物処分業

政令市	許可番号	許可年月日及び有効期限		許可品目
福岡市	07770005193	許可年月日	2018年7月29日	廃油(揮発油類、灯油類、軽油類)・廃酸(水素イオン濃度指数2.0以下のもの)・廃アルカリ(水素イオン濃度指数12.5以上のもの)・感染性廃棄物
		有効期限	2028年7月28日	

産業廃棄物収集運搬業 (積替え保管を除く)

県	許可番号	許可年月日及び有効期限		許可品目
福岡県	04000005193	許可年月日	2021年11月8日	汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ・廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残さ・ゴムくず・金属くず・ガラスくず及び陶磁器くず・がれき類・燃えがら・石綿含有産業廃棄物
		有効期限	2026年11月7日	
佐賀県	04103005193	許可年月日	2024年6月25日	
		有効期限	2029年6月24日	
熊本県	04305005193	許可年月日	2024年7月23日	汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ・廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残さ・ゴムくず・金属くず・ガラスくず及び陶磁器くず・がれき類・燃えがら
		有効期限	2028年7月1日	
長崎県	04200005193	許可年月日	2021年9月15日	汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ・廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残さ・ゴムくず・金属くず・ガラスくず及び陶磁器くず
		有効期限	2026年9月14日	
大分県	04407005193	許可年月日	2021年8月25日	
		有効期限	2026年8月24日	

特別管理産業廃棄物収集運搬業（積替え保管を除く）

県	許可番号	許可年月日及び有効期限		許可品目
福岡県	04050005193	許可年月日	2023年10月5日	廃油・廃酸・廃アルカリ・汚泥・感染性廃棄物
		有効期限	2028年10月4日	
佐賀県	04153005193	許可年月日	2023年8月31日	廃油
		有効期限	2028年8月30日	
熊本県	04355005193	許可年月日	2024年7月23日	廃油・廃酸・廃アルカリ・汚泥
		有効期限	2029年7月1日	
長崎県	04250005193	許可年月日	2021年9月15日	廃油・廃酸・廃アルカリ
		有効期限	2026年9月14日	
大分県	04457005193	許可年月日	2021年8月25日	
		有効期限	2026年8月24日	

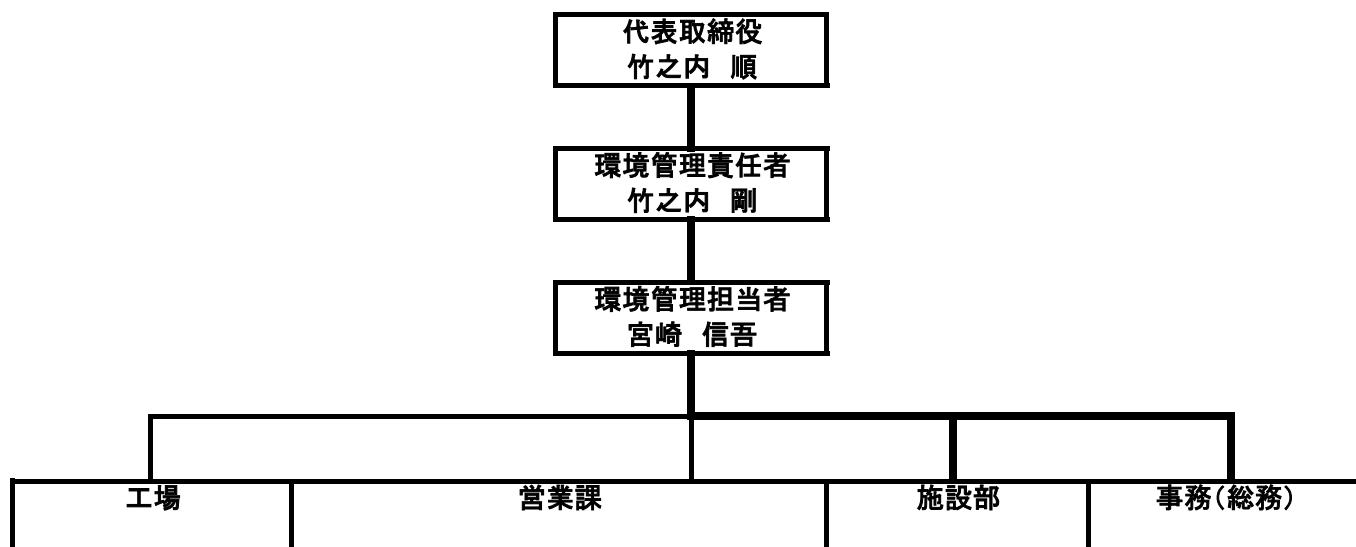
（6）事業の規模

	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年
廃棄物処理量	2256t	2529t	2556t	2645t	2611t	2862t	2970t
廃棄物収集運搬量	1563t	1716t	1622t	1690t	1842t	2053t	1902t
売上高（百万円）	170	202	191	199	200	195	190

従業員数 15名

注）当社の事業年度は4月～翌年3月

（6）エコアクション21取組体制



・受入選別

・収集運搬作業
・現調、見積り

・収集運搬作業

・焼却炉オペレーター
・計量受入
・受入選別

（7）認証・登録の対象範囲（全組織・全活動）

対象事業者名 株式会社福岡サービス商事

対象事業所 本社・工場

対象活動 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の中間処理事業、産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬事業、グリストラップ清掃作業、各種タンククリーニング及び気密漏洩検査、ピット清掃及び配管洗浄作業、油流出事故に伴う油水回収・処理

(8) 施設概要

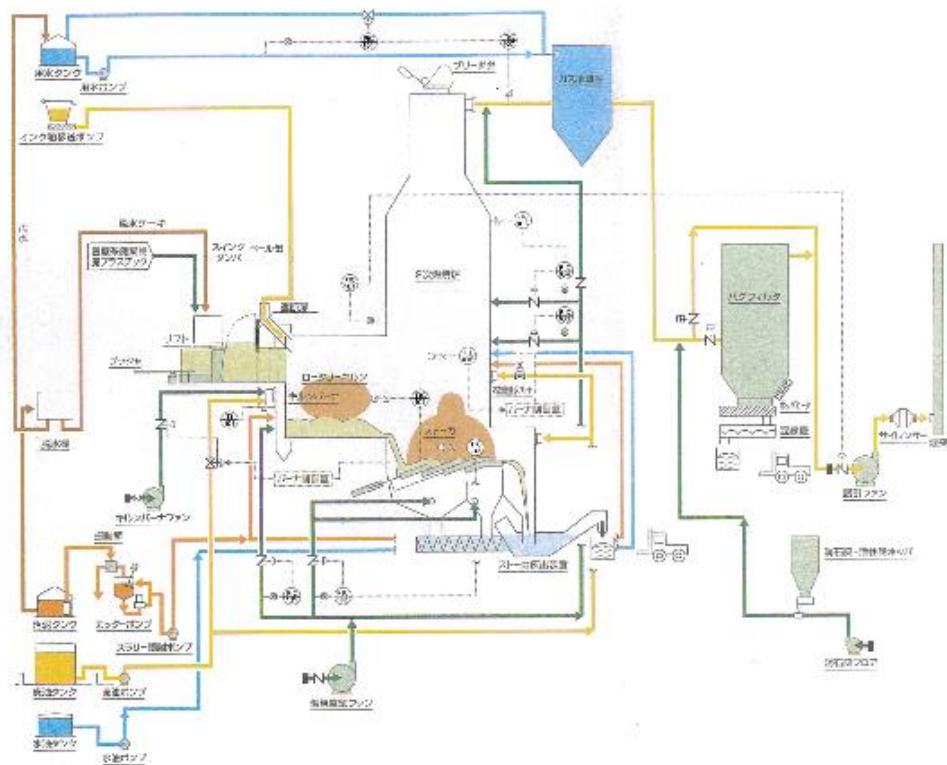
①産業廃棄物処理施設(中間処理)

設置場所 福岡市東区社領二丁目12番18号
設置年月日 平成9年10月
処理方式 ロータリーキルン+ストーカー炉
処理能力 400kg/時間
構造・設備 燃焼ガス温度800℃以上
燃焼ガス滞留時間3秒以上、消石灰による排ガス処理(集塵機)
処理する産業廃棄物の種類は、上記(6)項の産業廃棄物処分業及び特別管理産業廃棄物処分業の許可品目に示します。

②産業廃棄物収集運搬車両

車両形式	積載量	保有台数
バキュームダンパー	4t	4台
バキュームダンパー	2t	1台
タンクローリー	4t	1台
タンクローリー	2t	2台
ダンプ車	4t	1台
キャブオーバ	2t	2台
キャブオーバ(軽)	0.35t	1台
ユニック車	3t	1台
パワーゲート車	2t	1台
塵芥車	3t	1台

③処理工程



2. 中期環境目標と実績

環境目標	単位	2020	2023			2024	2025
		基準年度	目標	実績	判定	目標	目標
1. CO ₂ 排出量削減	kg- CO ₂	—	—	226,840	—	—	—
1) 電力使用量削減	kWh	248,416	248,416 (維持)	245,233	×	248,416 (維持)	248,416 (維持)
2) A重油使用量削減	ℓ	25,000	25,000 (維持)	25,000	○	25,000 (維持)	25,000 (維持)
3) 軽油使用量削減	ℓ	23,154	23,154 (維持)	22,448	○	23,154 (維持)	23,154 (維持)
4) カソリン使用量削減	ℓ	3,753	3,753 (維持)	3,854	×	3,753 (維持)	3,753 (維持)
2. 紙使用量の削減 (廃棄物排出量の削減)	枚	9,985	実績	8,930	—	実績	実績
3. 水使用量の削減	m ³	291	実績	316	—	実績	実績
4. 焼却炉の重大故障 による炉停止ゼロ	回	0	0	0	○	0	0
5. 地域清掃等の ボランティア活動	回	2回/年	2回/年	2	○	2回/年	2回/年

※電気使用量の二酸化炭素排出係数は、九州電力の令和2年度の調整後排出係数0.370kg-CO2/kWhを使用した。
※化学物質は使用していないため目標設定しない

3. 環境活動計画とその取組結果と評価、並びに、次年度の環境活動計画

環境目標	活動計画の取組	実施状況	評価と今後の取組
1. CO ₂ 削減(達成)	—	○	活動計画を意識できている。
(1) 電力使用量削減 (未達)	室内照明等未使用時の消灯	○	社内で不必要な電気使用がないようにすることが定着できてきた。今後も継続をできるようにする。
	工場内設備等未使用時の消灯	○	
	焼却炉運転中止時の電源オフ	○	
	室内温度管理	○	
(2) 燃料使用量削減 (達成)	車両点検	○	記録簿を作成し、不備な点を早めに改善した。 今後も温度維持及び安定のため、投入物の配合を組み立てる。
	アイドリングストップの推奨	△	
	給油量確認	△	
	焼却炉の安定運転確認	○	
	焼却炉助燃バーナー時間確認	○	
2. 紙使用量の削減 (達成)	裏紙の使用	○	継続して裏紙を使用し、無駄をなくす。
	印刷ミスの削減	○	
3. 水使用量削減 (達成)	節水と目視確認	○	節水を継続し、無駄をなくす。
4. グリーン購入 (購入機会なし)	購入の都度配慮	○	購入の際には配慮する。
5. 焼却炉の重大故障 による炉停止ゼロ (事故ゼロ)	計画的に点検整備 (週・月・半年・年毎)	○	事故防止の継続。
6. 地域清掃等の ボランティア活動 (達成)	地域の行事に積極的に参加	○	今後も継続する。

* 次年度も本環境活動計画を継続する

4. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法の遵守状況をチェックの結果違反はありませんでした。
尚、関係当局よりの違反の指摘、利害関係者からの訴訟等も創業以来ありません。

廃棄物処理法	遵守
大気汚染防止法	遵守
ダイオキシン類対策特別措置法	遵守
消防法	遵守

5. 代表者による全体評価と見直しの結果

2023年度温暖化現象など地球環境の変化などにより、大雨災害等が九州にも被害を及ぼした。ボランティア活動で災害復旧に協力して、早い復興を願いつつ今できることを計画的に行い、社員一同も目標意識を持って社会活動を行ってほしい。